
 るんちゃんの  
知恵袋


 虫除け剤(ディート)
 

## 乳幼児に対する使用上の注意が新たに追加されました（平成 17 年）

ディートという物質があります。化学名をジエチルトルアミドと言って、昆虫忌避剤として用いられています。蚊などの触角に作用する虫除け剤として開発されました。ディートには蚊やアブなど吸血害虫を寄せ付けない効果がある反面、神経毒性の副作用があるとの報告もありました。しかし、その害虫の媒介による感染症(デング熱・日本脳炎等)の危険に比較すれば極めて小さいとするのが一般的な評価とされています。また、アメリカのデューク大学の研究グループが行ったラット皮膚塗布試験に関する報告については、関係する他の報告に比べ低用量でディートの神経系への影響が認められているが、試験方法等の不備が見られるため、現時点での評価は困難であるとの見解もあります。

現在日本では薬事法により最高で 12% までのものが許可されています。

わが国でも、使用上の注意の改訂が図られることになりました。直接皮膚に使用する薬物ですので、注意を守り、安全便利に今後のアウトドア活動に使いましょう。

## - 使用上の注意 -

- ※ 慢性使用は避け、蚊やブユ(ブヨ)等が多い戸外での使用等、必要な場合のみ使用すること。
- ※ 目に入ったり、飲んだり、舐めたり、吸い込んだりすることが無いようにし、塗布した手で目をこすらないこと。万一目に入った場合には、すぐに大量の水又はぬるま湯でよく洗い流すこと。また、具合が悪くなる等の症状が現れた場合には、直ちに、本剤にエタノールとディートが含まれていることを医師に告げて診療を受けること。
- ※ 万一、小児(12 歳未満)に使用させる場合には、保護者等の指導監督の下で、以下の回数を目安に使用すること。なお、顔を避けて使用すること。



生後6ヶ月未満の乳児には使用しないこと










6ヶ月以上2歳未満 → 1日1回



2歳以上12歳未満 → 1日1～3回

米国小児学会では子どもに対しては、ディート濃度 10% 以下の虫よけ剤を推奨しています。子どもに使用する場合にはディートの濃度を確認して製品を選び、上記の回数を目安に使用しましょう。

		製品名	製造者・販売者	分類	内容量	有効成分(ディート)
スプレー	エアゾール	サラテクト 無香料 	アース製薬(株)	医薬部外品	100mL 200mL 400mL	1缶(100mL)中ディート2g(原液換算:10%) 1缶(200mL)中ディート4g(原液換算:10%) 1缶(400mL)中ディート8g(原液換算:10%)
		ムシペールPS 	(株)池田模範堂	第2類医薬品	200mL	200mL中の原液量が80mL(ディート濃度12%)
タイプライプ	ノンガス	サラテクト ウォーターミスト 	アース製薬(株)	医薬部外品	200mL	1本(200 mL)中ディート12g(原液換算:6%)
		ムシペールα 	(株)池田模範堂	第2類医薬品	60mL	60 mLでディート濃度12%配合
塗るタイプ		サラテクト クリアジェル 	アース製薬(株)	医薬部外品	40g	1本(40g)中ディート2g(原液換算:5%)
		サラテクト クリアティッシュ 	アース製薬(株)	医薬部外品	15枚	15枚(70.5mL)中ディート4.9g(原液換算:7%)
		虫よけ ウォーターティッシュ 	和光堂(株)	防除用 医薬部外品	20枚	ディート配合(7%)

\* 各社HPより引用